平安時代の大地震　証明

菅原道真の史書に記録

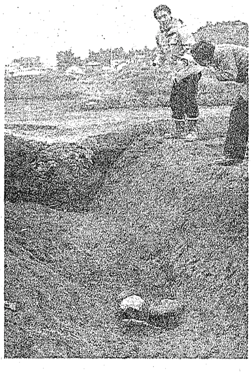
全体像解明を期待

埋没した水田遺構発見

新里の砂田遺跡

勢多郡新里村武井の砂田・鎮守地区で、平安時代以前の「砂田遺跡」が見つかり、弘仁九年（八一八）に関東一円を襲った大地震で発生したとみられる泥流に埋没した水田遺構が確認された。泥流は遺跡東側の谷地全面を覆い、水田跡の厚い部分で四十㌢、溝（用水路）の深い部分では一㍍を超え、当時の地震被害のすさまじさを物語っている。この地震は、菅原道真が編纂（さん）した歴史書「類聚国史」に記録があるが、遺跡で裏付けられたのは初めて。全国的にも、文献上の古代の災害が遺構として実証された例は極めて珍しく、考古学だけでなく地質学、災害史の視点からも関係者の関心を集めそうだ。

砂田遺跡は赤城山東南ろくに位置し、総面積八㌶。県営ほ場整備事業に伴い、同村教委が八月から緊急発掘調査していた。西側区域の台地から竪穴式住居跡四十七戸、掘っ立て柱建物跡十九棟、井戸二基、土坑四十七基、溝（水路）などが出現。東側区域の谷地では、黒色粘質土の水田跡や近くの鏑木川から引水した溝（取水路）、稲作用のため井一基が堆（たい）積した土砂の下から見つかり、農耕集落を形成していたことが分かった。



堆積した泥流が残る砂田遺跡の一号溝

同村を中心とする赤城南面には、弘仁の大地震によるとみられる土砂崩落の痕跡約五十カ所が分布しているほか、山の崩壊でローム（赤土）が二次堆積した個所も見つかっている。泥流堆積の状況から、崩落土が鏑木川上流の谷を埋め、同川から溝を伝わって山津波状の泥流が現地に押し寄せた―と村教委は推定。さらに①出土した九世紀初頭の土器を泥流が直接覆っていた②「類聚国史」の記述と遺跡の状況が合致する③遺跡の西端に地震に伴う亀裂も存在していた―などから、弘仁の大地震で埋没したものとほぼ断定した。

「類聚国史」は、日本書紀以降の六国史の記述を分類、年代順に収録したもので、この地震について「弘仁九年七月（旧暦）、相模・武蔵・下総・常陸・上野・下野等ノ国地震ス、山ハ崩レ谷ノ埋マルコト数里、圧死スル百姓勝ニ計ル可カラズ。（中略）聞クガ如クンバ上野国等の境、地震イ（じふるい）災ヲ為シ、水潦相仍リ、人物凋損ス」と記述している。これまでの研究で、マグニチュード７・５クラスの大規模な地震だったとする説がある。震源については埼玉、神奈川、赤城南面など諸説があったが、地震被害の一端が明らかになったことで、全体像の解明が進むことも期待される。

調査にあたっている同村教委の内田憲治主査は「類聚国史から研究が進んでいたが、現場を探しあてたことの意義は大きく、考古学・災害史の両面に大きな史料を提供できるのではないか」と語り、県史編さん室の能登健氏は「火山灰堆積から推定してきた年代に加え、赤城南面に限っていえば、泥流の堆積が新しい指標として活用できる可能性もある」と話している。

同村教委は十九日午前十時から午後三時まで、現地を一般公開する。

新井房夫・群馬大学教育学部教授（第四紀地質学）の話　従来分かっている赤城南面の崩壊、堆積物などと同じ地震の一連のものであることは間違いない。文献との対照などにより、地質学の年代推定以上に精度の高い年代特定のできる可能性が高まり、意義がある。自然科学面でも、地震の基礎研究に貢献するのではないか。

佐藤宗諄・奈良女大教授（日本古代史）の話　この時の地震は一般民衆に大きな打撃を与えたばかりでなく、中央政治にも影響を及ぼした。土器、断層などからみて、この地震によるものに間違いない。木簡のように動いてしまう史料が多い中で、遺跡の形で残っていたのは貴重で、考古学・地質学の総合的な観点からも意味がある。

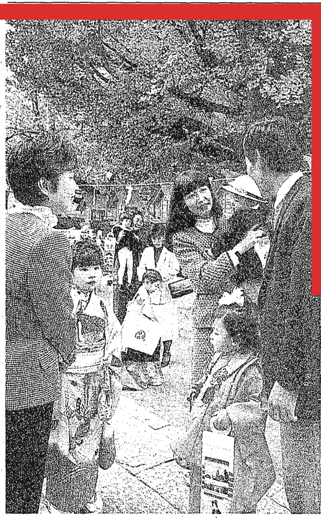
バリ島帰りの男

、コレラ感染

県衛生環境部は十五日、今月初めにインドネシア・バリを旅行した前橋市内の男性社員（五七）を真性コレラ患者と断定、隔離収容するとともに自宅などを消毒した。同部は、二次感染の恐れはないとみている。

同部によると、この男性は県内の知人五人とともに、今月二日からバリ島を旅行し、六日に帰国。

かわいいネ七五三



子供たちの健やかな成長を願って参拝する家族連れ

「七五三」の十五日、県内各地の神社には晴れ着姿の子供を連れた家族が次々と訪れ、終日、華やかな雰囲気に包まれた。

この日の県内は日中の最高気温が九・七度と、十二月下旬並みの肌寒い陽気。それでも他県から駆けつける家族連れも増え、各神社ともほぼ例年並みの人出となった。

前橋市街地に近い八幡宮には、約三百三十組の家族が訪れた。父母に手を引かれてやって来た子供たちは、祭壇の前でちょっぴり緊張気味。お参りのあと、境内で晴れ着姿の〝主役〟を囲んで記念撮影する家族も見られた。

無免許で衝突

3人死傷

白　沢

十五日午後零時半ごろ、利根郡白沢村岩室の県道沼田・間々線で、太田市台之郷、会社員、金森豊史さん（二七）の乗用車が桐生市錦町、運転手、島定夫さん（四二）のトラックと正面衝突。金森さんが胸を強く打って間もなく死亡したほか、金森さんの助手席に同乗の太田市小舞木町、会社員、森正吾さん（二七）が右足骨折などで重傷を負い、上島さんも右足などに軽いけがをした。

沼田署の調べによると、金森さんが緩い下りの左カーブでスピードを出し過ぎたため曲がりきれず右側にはみ出し、前から来たトラックに衝突した。金森さんは無免許だった。

トラックと衝突、オートの少年重体

新　田

十五日午後五時五十分ごろ、新田郡新田町木崎の町道十字路で、同町市野井、会社員、須藤和好さん（一七）のオートバイと群馬郡群馬町棟高、運転手、竹内克己さん（四七）のトラックが衝突、須藤さんは頭を強く打って重体。

太田署の調べによると、竹内さんが十字路を右折する際、対向してきた須藤さんに気付いたが、曲がり切れると思ってそのまま進行したのが原因。

狩猟解禁

県内、違反なし

狩猟が解禁になった十五日、県内各地の猟場には、早朝からハンターが一斉に繰り出した。県警生活保安課のまとめによると、初日の狩猟者は前年より百七人少ない三千六十三人。流れ弾が飼い犬に当たるなどのトラブルがあったが、違反による検挙はなかった。

同課によると、同日午前十時四十二分ごろ、邑楽郡板倉町谷田川付近で、釣り人が連れていた犬が、カモ猟にきていたハンターの流れ弾に当たりけがをした。また午後二時四十五分ごろには、勢多郡宮城村の民家の屋根に散弾が落ちた、との届け出が大胡署にあった。

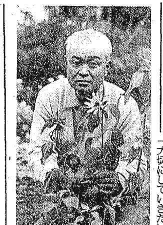
県警と県は猟友会の協力を得て、今後もパトロールや検問を実施していく。

時の話題

▽伊勢崎市馬見塚町の保険代理店経営、久保田茂雄さん（六四）方でヒマワリが開花、近づく冬の足音をよそに、黄色い花べんが鮮やかに〝夏〟を再現している＝写真。

▽家庭菜園の植え込みで、夏に咲いたヒマワリの種が落ちて自然に生育した。花びらの直径は八㌢前後と、ちょっと小ぶり。

▽県園芸試験場によると、ヒマワリは気候が暖かければ季節とは関係なく自然に発芽、開花することがある。一時期の記録的な暖かさが原因らしく、久保田さんは「これも縁起もの。大切にしていきたい」。



不起訴で捜査終了へ

日航機事故　きょう検察首脳会議

五百二十人の犠牲者を出した昭和六十年八月の日航ジャンボ機墜落事故で、検察当局は十六日午後一時半から、東京・霞が関の検察合同庁舎で検察首脳会議を開き、米ボーイング社、日航、運輸省関係者の最終的な刑事処分を協議する。検察当局は既に関係者全員について不起訴の方針を固めており、単独の航空機事故では史上最大の犠牲者を出した同事故の捜査は、発生以来約四年三カ月ぶりに刑事責任を問うことなく終了することになる。

会議には、前田宏検事総長、筧栄一東京高検検事長、根岸重治最高検次長、山口悠介前橋地検検事正ら十五人が出席。捜査を担当した前橋地検の捜査報告を受けて、県警が業務上過失致死傷容疑で書類送検したボ社作業員、日航、運輸省関係者計二十人を「嫌疑不十分」として不起訴とし、遺族らが告訴、告発した日航幹部ら十二人（うち一人は重複）についても不起訴とする方針を最終確認する。

また、東京地検が受理した告訴、告発を前橋地検に移送、同地検が一括処理することや、遺族感情を考慮して不起訴の理由を、早ければ来週にも詳細に発表する方針が確認される見通し。

同事故では航空機の修理、点検、検査にかかわる過失立証が焦点となり、事故機の後部圧力隔壁の修理ミスを犯したボ社作業員に対する事情聴取が捜査上の最大課題となった。しかし、個々の作業員は捜査共助に基づく日本側の聴取を拒否、ボ社も回答書で修理ミスを認めながら具体的状況を明らかにせず、刑事責任を問うことは無理となった。

高崎で倉庫全焼

十五日午後零時十分ごろ、高崎市歌川町の酒造会社「美峰酒類」＝小山檀一社長（六四）＝の倉庫から出火、鉄骨モルタルスレート造り二階建ての同倉庫約五百十平方㍍を全焼した。

高崎署で原因を調べているが、出火当時は昼休みで倉庫内に人はおらず、従業員が煙が出ているのを発見して一一九番通報した。

火元の二階には酒を出荷する時に使う段ボール箱や木箱、日本酒のふた、さらに出し入れに使うベルトコンベヤーなどが置かれていた。この日は午前中、従業員数人がたたんだ段ボール約百枚の出し入れに倉庫に入っただけだという。

館林では店舗兼住宅

十五日午前五時十分ごろ、館林市大街道一丁目、菓子小売業、塚越利一郎さん（七七）方の店舗内から出火、木造二階建て店舗兼住宅約百平方㍍を全焼した。

館林署で原因を調べているが、二階で寝ていた塚越さんの妻がきな臭いのに気付いて階下に下りたところ、店舗内の北東側から火が出ていたという。

代行業者が白バス

藤　岡

県警交通機動隊は十五日、無免許で旅客を運ぶ「白バス」営業をしていた藤岡市立石新田、運転代行業、鳥毛孝一（五二）を道路運送法違反（無免許運送業）の疑いで逮捕した。

調べによると、鳥毛は運輸大臣の免許を受けないで今年七月二十七日、研修旅行に参加する多野郡新町の婦人会員二十九人を貸し切り客として、大型バスで新町役場前から長野県軽井沢町まで送り、運送料として六万五千円を受け取った。また、一般企業の慰安旅行などで、県内をはじめ都内、北陸方面に三十数回にわたり客を運送、一回につき二万五千円から二十万円の運送料を受け取っていた。

鳥毛は昭和五十六年五月、藤岡市の自宅を事務所として運転代行業を開業し、数年前から会社所有の大型バスを自分で運転する「白バス」営業を始めた。通常の二分の一〜三分の一の料金という安さが口コミで知れわたり、藤岡や新町など地元でかなりの利用者があった。

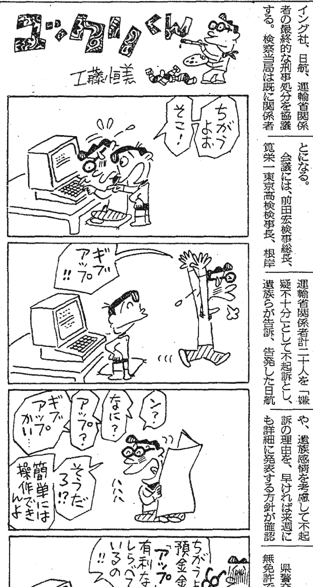
交通機動隊は「サロンバスを使って、白バス営業をしている会社がある」といううわさから、捜査していた。

無銭飲食男を逮捕

大間々署

大間々署は十四日夜、宮城県生まれ住所不定、無職、大野民男（三九）を詐欺（無銭飲食）の疑いで逮捕した。

調べによると、大野は同日午前十一時ごろから午後五時二十分ごろまでの間に、勢多郡黒保根村宿廻の旅館で、昼食をとったりビールを飲んだが、休憩料と合わせて一万円の代金を支払わずに乗用車で逃げた。通報で駆けつけた同署員が約三㌔離れた同村役場駐車場で大野を捕まえた。


ゴックリくん
工藤恒美
ちがうよおお
そこ！
ギブアップ!!
ン？
なに？
アップ？
ギブアップかい…
そうだろ!?
簡単には操作できんよ
ハハハ
ちがうよ 預金金利が「アップ」で有利なのをしらべているの!!
貯金箱

インテリアコーディネーター＆プランナー専門校
1日体験入学
11/23㊗ 1:30より 開始
●当日、お気軽にご参加下さい。（父兄も同時参加可）
●参加希望者は、電話でお申込み下さい。
願書受付中
建設省認定資格　インテリアプランナー認定校
Felica（フェリカ）ハウジングアカデミー
〒371 前橋市古市町1-50-1（新前橋駅前）
Phone. 0272-52-6841㈹

風雅点心
食歳時記
秋　新蕎麦
九、十月頃になると秋蕎麦の走りがでます。その秋のまだ熟さない、ややみどりを帯びた早成の蕎麦粉で打ったものが新蕎麦です。
老神温泉　能舞台の宿
山楽荘
☎（〇二七八）五六―二五一一㈹

家庭教師派遣
基礎学力の充実、受験対策
学力不振の解決に!!
めざせ名門校、合格を勝ちとります。
――生徒募集――
●小・中・高、各コース有り
●受験生コース（中学生対象）
●授業料：1時間 ¥2,000より（詳細は電話にて）
※学習時間・曜日は相談の上 ※県内一円
※食事、心づけ等一切不要 ※教師交替も自由
㈱ツバサエージェンシー　高崎市高砂町14
ツバサの会
家庭教師派遣事業部
高崎営業所 ☎0273(23)8687
受付時間：午前10:00～午後9:00

日本全国どこへでも宅配便無料サービス致します。
■十二月末日まで受付。
■申し込みは、お近くのお酒屋さんまで
SP-50――5,000円
●丸大豆しょうゆ500㎖9本
SP-30――3,000円
●丸大豆しょうゆ500㎖3本
●蔵出し味噌700g2コ
UK-50――5,000円
●うどん懐石400g袋（4人前）6コ
●やくみ●めんつゆ
UK-35――3,500円
●うどん懐石400g袋（4人前）5コ
AST-400――4,000円
●土佐しょうゆ1ℓ壜6本
ASS-300――3,000円
●土佐しょうゆ1ℓ壜3本
●土佐しょうゆ150㎖卓上壜2本
ASK-250――2,500円
●土佐しょうゆ500㎖壜3本
●割烹汁500㎖壜2本
AST-230――2,300円
●土佐しょうゆ1ℓ壜3本
SP-240――2,400円
●特撰キッコーショウ1ℓパック6本
正田醤油株式会社

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。